



全国の市町村で唯一「遊」という漢字が入る「遊」佐町で今しかないこの瞬間を思い切り楽しんでほしいという想いを込めています。

遊佐高魅力通信

遊ばざる者、学ぶべからず！

第37号 2024年 10月

8月21日に開催された遊佐高校での教員研修の様子



教員研修

探究学習について振り返る

8/21(水)に遊佐高校で教員研修を行いました。探究学習を中心に
①生徒の育みたい能力②これまでの探究学習(伴走)の振り返りをテーマにグループに分かれて話し合いました



どんな能力を育みたい？



振り返ってどうだった？

育みたい能力は？という質問に対して、「身近なことに疑問を持つ力」「何事にも挑戦する力」「失敗から学ぶ力」など、様々な力が挙げられました。また、振り返りのワークでは、生徒が探究学習をとおして自分のテーマをアクションに起こし、変化していったことが話題に上がりました。他にも、空き教室に探究活動の記録をアーカイブするというアイデアや、探究活動の伴走の負担を軽減するアイデアなども出ました。出てきたアイデアを一つでも多く実現していきます。



発表タイム



学校運営協議会



8/27(火)に今年度2回目の学校運営協議会が開催されました。前回の学校運営協議会から「開始時間の変更」と「委員の授業参観」が実現されました。協議会では、遊佐高校の近況の報告共有と、ワークショップ形式の意見交換が行われました。今回は「幼保小中高地域連携」をキーワードに、高校と地域が連携してできる企画を具体的に考えてみようというテーマで進められました。地域と連携して英語を学ぶ方法を考えた班からは、看板を英語に書き換える「看板ジャック」や、パンフレットやガイドを英語で作ってみるなどのアイデアが出ました。英語を使う感覚を学ぶことが大切だという意見や、「遊佐高校といえば英語」を目指したいという力強い意見もありました。他にも、子ども食堂について、子どもだけではなく地域の親世代、おじいちゃんおばあちゃん世代も呼んでみんなでご飯を食べる活動ができればいいという意見がありました。また、ジオパークや農家さんとの連携するというアイデアも出ました。この会で、たくさんの素敵なアイデアが出たので、小さくても一歩一歩実現に向けて踏み出していきたいです。

遊ぶ会

※遊ぶ会とは、不定期に開催される、名前のとおり、みんなで遊ぶ会。



9月の遊ぶ会は、モルックと自分の強みについて考える研修会を開催しました。遊佐高生だけでなく、東京から2人高校生が遊びに来てくれたり、コーディネーターの友人も参加して盛り上がった一日でした。強み研修会では強みを切り口に才能とは何かを対話を通じて参加者と一緒に考えました。



ブレイクタイム この人注目

遊佐高生、先生、コーディネーターの3名をそれぞれ月ごとに紹介します。今回のテーマは「○○の秋」について

遊佐高校 1年生

杉木晴斗さん



食欲の秋！秋は美味しい食材が沢山ある時期です。季節の変わり目。体調管理に気をつけ美味しいものを沢山食べたいです。

遊佐高校 教員

半田紗智(さち)先生



『実りの秋』
毎週木曜日にトイレ清掃に来てくださっている榎原さんから、梨を頂きました。自然の恵みと、榎原さんに感謝です。

コーディネーター

伊藤豪佑(こうすけ)さん



遊佐に来て食欲の秋どころか、一年中食欲があります。10kg太りました。

引き続き寮母さん募集中です！

電話：72-4523(遊佐町企画課企画係)

- ・高校生とコミュニケーションが取れる人
 - ・料理を作るのが好きな人 などなど
- 少しでも気になったらお気軽に連絡ください

まちいなよ、
ゆざこう



まちいなよ、
ゆざまち



遊佐高魅力通信とは！？

遊佐高校、遊佐町で過ごす高校生のありのままをお伝えする通信。
生徒たちの日々の活動を皆さんと一緒に分かち合えたら嬉しいなあと思いながら発信しています。

お問い合わせはコチラ▼

文責：吉田実、竹内万葉詩
minomountain42@gmail.com
(地域おこし協力隊 吉田)
mayoka.takeuchi@gmail.com
(地域おこし協力隊 竹内)
kikaku@town.yuza.lg.jp
(遊佐町役場 企画課 企画係)